

地域おこし協力隊配置要望書

地域
の
目
標

(1) 中部地区 7 集落について

- ① 高齢化による農業や集落の整備作業（道普請・草刈り等）が滞る現況を打開するために、協力隊の力や都市交流による若者の協力を得ることができるようになる。
- ② 伝統食・農業体験・雪などを活かした都市との交流事業を推進する。
- ③ 農産物の地産地消を推進するための活動を工夫する。
- ④ 7 集落間の連携を強化できる活動を工夫する。
- ⑤ 写真・ビデオ・ホームページ・SNS などを活用して中部地区の紹介をしたり、記録を集積したりする。

※ 協力隊にはこれらの目標を達成するために様々な企画や運営に協力し、その推進力となるよう努力してほしい。

(2) 松代おやつこ村ふれあい市場について

- ① ふれあい市場出荷者の拡大とその連絡調整を図る。
- ② 農産物と野菜の宝箱の売り上げや販路拡大を図る。
- ③ ふれあい市場の PR 活動と運営事務の効率化を図る。
- ④ こども農園や学校給食への出荷協力を通して地産地消の意識を高める。

隊員
に
し
て
欲
し
い
仕
事

【全隊員共通の活動】

◆地区との関係づくり

- ・道普請のほか、各種集落行事に参加すること
- ・地区の活動を支援するなかで、地区への理解を深めること
- ・地区で何か困りごとがあれば、親身になって相談にのり、可能であれば支援すること

【松代中部地区の活動支援】

目標（地区の将来像）		今、協力隊がやるべきこと	活動比率
1	集落の支援・活性化	行事、祭り、作業、道普請等の活動支援 集落の記録づくり（取材・写真・ビデオ等でまとめ、紹介する）	40%

	2	松代おやつこ村ふれあい市場 の運営支援	当番の割り振り、会計のデータ処理の支援、 農産物の PR 活動、都市部への出店協力な ど、必要に応じた支援	40%
	3	高齢者支援	困りごとの手助け・話し相手・レクレーシ ョン、体操など、ニーズに応じた支援	20%
	【その他の活動】 ・ 地域の人から地区で暮らすための技術を学ぶこと (豪雪地での暮らし方、山間地での暮らし方、など)			
理 想 の 隊 員 像	□向いている人柄、必要なスキル ・ 明るく活発で自分から地域の人とコミュニケーションがとれる人 ・ 自分から進んで仕事に取り組み、よりよく工夫しようとする意欲をもった人 ・ 農業に関心があり、やってみたいと思っている人 ・ 過疎地域活性化の手助けをしたいと思っている人			

隊員年間活動計画

期間		具体的な活動計画
第1期	4月	・担当7集落区長訪問 ・ふれあい市場出荷者・生産者打ち合わせ会実施 ・ふれあい市場周辺整備 ・山菜販売のPR活動（連休期間の開店支援） ・7集落「道普請」「総会（春祭り）」等参加（着任の挨拶） ・野菜作り講習・作付け（体験） ・ふれあい市場通常開店準備（6月末開店予定） ・ホームページ、SNSなどの充実
	5月	
	6月	
第2期	7月	ふれあい市場運営・販売活動支援 ※ 会計システムの改善・データ準備 十日市の各種イベント出店（7月～10月）※依頼のあるもの 大地の芸術祭にかかわる協力 都市への出店協力（世田谷区民祭りなど） 地域訪問（各集落行事・道普請・夏祭り等への協力） ホームページ、SNSなどの充実
	8月	
	9月	
第3期	10月	ふれあい市場運営・販売活動支援 ※ 年間のまとめ作成（市場の様子・収益の累積） 地域訪問（各集落行事・秋祭り・道普請等への協力） ホームページ SNS などの充実 ふれあい市場収穫祭の支援 ふれあい市場出荷者会議・慰労会などの準備と参加 ※ 活動報告プレゼンテーション作成
	11月	
	12月	
第4期	1月	中部地区の高齢者支援（訪問・手伝い・体操・レクリエーション等） 中部地区の記録編集PRビデオ制作等 ホームページ・SNS等の充実 松代冬の陣出店協力 中部地区振興会総会参加・活動報告作成とプレゼンテーション 7集落記録の発表（集落連携交流事業） 次年度活動計画作成
	2月	
	3月	